

 <p>社団法人 愛知県栄養士会</p> <h1 style="font-size: 2em;">会 報</h1>	<p>発 行 (社)愛知県栄養士会</p>
	<p>発 行 日 平成22年8月20日</p>
	<p>編 集 名古屋市中区伊勢山一丁目1番4号 DAIOビル4階 (社)愛知県栄養士会広報部</p>

栄養士の社会的アイデンティティと組織強化

愛 知 県 栄 養 士 会
会 長 小 野 寺 定 幸



皆様、平成22・23年度の会長を引き続きお引き受けさせていただきました。よろしくお願ひします。

さて会長をお引き受けしたこの6年間は、本当に激動の期間でありました。栄養教諭制度、食育基本法、食事バランスガイド、食事摂取基準2005、栄養ケア・マネジメント、入院時栄養管理実施加算、特定健診・特定保健指導制度、CKD対策、最近では、食事摂取基準2010、栄養サポートチーム加算等々多くの政策・施策が実施されました。それぞれに対応しつつ、法人化20周年記念事業、新事務所移転、栄養ケア・ステーションの設置と運営など本会独自の事業も展開してまいりました。「激動の中から新しい何かが生まれる」「安定は夢を生まない」とは、あの世界を征覇しだしたテムジン（ジンギスカンの幼名）の言葉と伝えられています。

私は平成20・21年度日本栄養士会の「公益法人のあり方検討委員」を勤めました。そこでは会の基本理念が検討され、熱い議論が交わされました。基本理念は「使命」「活動理念」「基本戦略」で構成されていますのでご紹介します。

私は平成20・21年度日本栄養士会の「公益法人のあり方検討委員」を勤めました。そこでは会の基本理念が検討され、熱い議論が交わされました。基本理念は「使命」「活動理念」「基本戦略」で構成されていますのでご紹介します。

〈使命〉日本栄養士会は、すべての人の「自己実現をめざし健やかによりよく生きる」とのニーズに応え、保健、医療、福祉及び教育等の分野において、専門職業人としての倫理と科学的かつ高度な技能に裏づけられた食と栄養の指導をとおして、公衆衛生の向上に寄与することをもって使命とする。

〈活動理念〉

- 1 私たちは、人びとの生涯を通じてプライマリ・ヘルスケアの理念に基づき、適切に支援する。
- 2 私たちは、自律と責任をもって行動し、専門性の高揚に努める。
- 3 私たちは、仲間・関連職種と広く連携・協働し、利用者の主体的参加を支援しながら、公衆衛生の増進に貢献する。

〈基本戦略〉

- 1 食と栄養の総合的な実践科学の確立
- 2 科学的根拠に基づく食と栄養情報の共有と専門技術の提供（広報・社会認知）
- 3 職業倫理に基づく資質の向上（人づくり）
- 4 地域に根ざした栄養改善活動の展開（支援・社会貢献）
- 5 関連職種、関連機関との連携・協働（広報・選・社会貢献）

本会の会員数は20年度に比べ125名の減となり、また日本栄養士会も同様に1,511名の減員となっています。会員数は組織力を判断する目安ですが、単に人が集まったのは集合であり、人々が影響を与え合って始めて集団となります。人々が集団に魅力を感じれば凝集性が高まります。また、組織は階層と役割分担がなければ成り立ちません。

我が栄養士会が、社会的アイデンティティを確立し、会員として誇りと希望を抱くことが出来ること、これこそが組織強化の原点であると考えます。会員の皆様のより一層のご支援ご理解ご協力を改めて願うものであります。

栄養士会常務理事に就任して

愛知県栄養士会
常務理事 小木曾順子

本年3月総会で信任をいただき、2年間重責を担うことになりました。まずは「会員の皆様に率先して参加いただける魅力ある企画づくりを」と、思いを新たにしているところです。

さて特定保健指導者研修会4年目の今年は、約80名の会員が受講されました。平成19～21年の3年間で1,032名の会員が研修を終了されています。国による特定健診・特定保健指導事業は平成20年度から始まっていますが、企業等から本会への指導者の派遣依頼も年々増加しています。この事業に携わる栄養士は、依頼者から常に『納得できる技量を備えた指導者』として評価をいただかなければなりません。そうした中、愛知県で8名の会員が「特定保健指導担当管理栄養士」として日本栄養士会より認定されました。多くの会員が後に続いていただき、栄養士の社会的評価を確かなものにしていかなければと考えます。

また「健康日本21」計画は今年最終年度を迎えています。糖尿病予備軍や男性肥満者の増加、朝食欠食率の増加、野菜摂取率の低下など満足な結果が得られていない現状です。我々の力量がまさに試される状況にあるといえます。本会の栄養ケア・ステーション事業は、慢性腎臓病(CKD)対策、糖尿病食ほか5つの委員会体制で臨んでいますが、いずれも会員の皆様のご協力が不可欠です。研修会での情報収集や会員同志の交流を通して、積極的に事業に関わっていただくよう切にお願いする次第です。

平成22・23年度部役員・委員会委員の紹介

部役員					
総務部	3・5月総会・文書取扱・公益社団準備				
	部長	鈴木 幸男(行政)	部員	1	市江 美津昭(病院)
				2	杉江 明良(学校)
組織部	新卒研修・会員増対策				
	部長	広瀬 輝美(地活)	部員	1	田中 玲子(行政)
				2	細谷 徳治(研教)
学術部	生涯学習・学術研究対策				
	部長	亀山 良子(研教)	部員	1	佐々 美紀(学校)
				2	吉田 明子(病院)
事業部	日栄委託・その他本部事業				
	部長	徳永 佐枝子(病院)	部員	1	三浦 鏡子(地活)
				2	青木 千早(集健)
				3	吉原 雪絵(福祉)
広報部	会報発行・ホームページ・各種広報				
	部長	小川 まゆ子(集健)	部員	1	吉見 幸子(地活)
				2	海老子 里美(福祉)

委員会委員						
特定保健 事業推進	特定保健指導事業の構築と推進・運営に関すること					
	委員長	竹内 義政(病院)	理事	中村 萩枝(病院)	理事	広瀬 輝美(地活)
	理事	青木 千早(集研)	委員	塚原 丘美(研教)	委員	西瀬古初子(地活)
	委員	高橋まり子(地活)	委員	竹内 和子(地活)		
特定保健 育成研修	特定保健指導の人材育成に関すること					
	委員長	西瀬古初子(地活)	理事	三浦 鏡子(地活)	理事	田中 玲子(行政)
	委員	塚原 丘美(研教)	委員	大野 妙子(行政)	委員	加藤真由美(行政)
	委員	竹内 和子(地活)	委員	小川まゆ子(集健)	委員	竹内 義政(病院)
食育推進	食育推進のための事業(イベント、ヘルシーセミナーなど)の実施に関すること					
	委員長	竹川 良子(地活)	理事	小木曾順子(地活)	理事	佐々 美紀(学校)
	委員	構 実千代(地活)	委員	榎木 嘉和(学校)	委員	松谷 康子(研教)
	委員	中出 美代(研教)	委員	酒井 美奈(行政)	委員	鳥居三重子(地活)
	委員	寺倉 里架(地活)	委員	黒宮生美子(地活)		
広 報	会報の発行及び栄養士会広報(ホームページを含む)に関すること					
	委員長	小川 まゆ子(集研)	理事	鈴木 幸男(行政)	理事	細谷 徳治(研教)
	理事	杉江 明良(学校)	委員	小林由紀子(学校)	委員	後藤 千穂(研教)
	委員	加藤真由美(病院)	委員	山本 和恵(地活)	委員	大島 明子(病院)
	委員	北村 和美(福祉)				
生涯学習	生涯学習事業の企画・運営・実施に関すること					
	委員長	水野 幸子(福祉)	理事	亀山 良子(研教)	理事	吉田 明子(病院)
	委員	山田 雅子(学校)	委員	早瀬須美子(研教)	委員	黒宮生美子(地活)
	委員	渡辺 和代(行政)	委員	塩野 恵子(集健)	委員	木原八千代(病院)
	委員	高橋恵理香(病院)	委員	安藤 真以(福祉)		
介護予防	介護予防対策事業の企画・運営・実施に関すること					
	委員長	神野 順子(地活)	理事	吉原 雪絵(福祉)	理事	海老子里美(福祉)
	委員	内藤夕記子(福祉)	委員	高橋まり子(地活)	委員	山本 芳(福祉)
糖尿病食	医師会の委託によるレシピ及び料理作成・撮影の実施に関すること					
	委員長	木下 忠(病院)	理事	市江美津昭(病院)	理事	徳永佐枝子(病院)
	委員	梶原 祥江(病院)	委員	内藤夕記子(福祉)	委員	藍川 智津(病院)
	委員	広瀬 輝美(地活)	委員	構 実千代(地活)		
CKD対策						
	委員長	鈴木 富夫(病院)	理事	三浦 鏡子(地活)	理事	吉見 幸子(地活)

*必要に応じFROM-J メンバーで対応。

平成21年度事業内容

(会員に対する一般事業)

事業名	期日	場 所	内 容	
5月総会 (本会主催)	21.5.30	中電ホール	総会議事 愛知県栄養士会議案 平成20年度事業報告・決算報告 日本栄養士連盟愛知県支部議案 平成20年度事業報告・決算報告 「高齢者施設の食事の取組み」 式典 来賓 13名 特別講演 「会と栄養の倫理」 社団法人日本栄養士会 会長 中村 丁次 出席者 348名	
生涯学習研修会 (本会主催)	21.6.21	東海学園大学	コミュニケーション上達術 NPO法人日本教育養成学会 理事長(兼) セルフディフェンスコミュニケーション開発 代表理事 受講者 162名 特定健診・特定保健指導事業の効果的なすすめ方と評価 横浜市立大学医学部 社会予防医学教室 大学院医学研究科情報システム予防医学部門 受講者 164名	
	21.7.18	東海学園大学	トピックス 食糧情勢と栄養士の視点 -グローバルな視野から業務を振り返ろう- 座長 (社)愛知県栄養士会 会長 小野寺定幸 シンポジスト 龍谷大学経営学部 教授 夏目 啓二 朝日国総本社名古屋本部 CS推進部(兼) 名古屋食品(株)食品本部食品企画室 担当部長 橋垣 公直 愛知学院大学心身科学部 健康栄養学科 栄養教育研究室 教授 酒井 映子 受講者 152名	
	21.8.9	東海学園大学	摂食・嚥下に関する基本的なアセスメントと食事介助 愛知県立大学 看護学部 教授 鎌倉やよい 受講者 201名 食・薬の相互作用はなぜ起る? 相山女学園大学生生活科学部 管理栄養学科 教授 中村 好志 受講者 232名 食情報とフードファイティズム 群馬大学教育学部 家政教育講座 教授 高橋久仁子 受講者 152名	
	21.9.13	名古屋文化短期大学	阪神・淡路大震災の体験を通して (社)兵庫県栄養士会 常務理事 橋 由美子 受講者 99名 公衆栄養と栄養士の役割 駒沢女子大学人間健康学部 健康栄養学科 教授 佐藤加代子 受講者 114名 「健康日本21」とヘルスポモーション 座長 駒沢女子大学人間健康学部 健康栄養学科 教授 佐藤加代子 シンポジスト 愛知県多保健所健康支援課 課長補佐 山村 浩二 名古屋市立大学病院栄養管理係 管理栄養士 大野 妙子 日本健康運動指導士会 常務理事(兼) NPO法人日本救急生普及協会 理事長 山田 忠樹 中京大学体育学部 教授 家田 重晴 受講者 191名	
	21.9.13	名古屋文化短期大学	脳血管障害やパーキンソン病について -神経内科の理解を深める- 医療法人並木会 並木病院 院長 山本 織子 受講者 157名	
	21.10.25	東海学園大学	消化吸収機序の基礎と疾患 味の素(株)輸液栄養透析研究所 室長 岡場 幸史 受講者 185名 生活習慣と子どもの成長 静岡市保健所 静岡市保健所理事 加治 正行 受講者 195名 創造的アイデアを生かす調査法と論文の書き方 相山女学園大学 文化情報学部 文化情報学科 教授 武長 裕行 受講者 113名	
	21.11.15	東海学園大学	潰瘍性大腸炎とクローン病の最近の診療 -外科的立場から- 医療法人 横山胃腸科病院 院長 横山 正 受講者 168名	
	21.11.15	東海学園大学	食育とインスリン抵抗成長因子-1 名古屋市立大学大学院 医学研究科 展開医学分野 教授 岡嶋 研二 受講者 181名 他の職域の栄養士活動への理解を深めよう (自分の目指す栄養士像とは) 座長 名古屋文理栄養士専門学校 専任教員 藤野 敏夫 シンポジスト 名古屋市立緑丘小学校 栄養教諭 大森 尚子 愛知学院大学 教授 安藤 明美 家政学部家政学科管理栄養士専攻 栄養士 船吉 美和 幸田町役場健康福祉部健康課 管理栄養士 中川 貴子 管理栄養士 福岡 美紀 (株)エムサービズ 管理栄養士 鈴木 智哉 東海記念病院 管理栄養士 片岡由香梨 名古屋厚生院 管理栄養士 片岡由香梨 受講者 185名	
	特定保健指導担当者研修会 (本会主催)	21.6.29	東邦ガス業務用ガス機器ショールーム	健診・保健指導の理念 ホビーレーションアプローチとの連動 名古屋文理栄養士専門学校 藤野 敏夫 腹囲測定・DVI/計測実習 保健指導委員 特定保健指導委員 保健指導対象者の選定と階層化の基準と方法 名古屋学芸大学 塚原 正美 保健指導(概論) 名古屋学芸大学 塚原 正美 21.6.29 東邦ガス業務用ガス機器ショールーム 多モリタシンドロームの理解・健診結果と身体変化 生活習慣の関連について 中部労災病院 代謝内分泌科 副部長 金井 彰夫 たばこ・アルコールに関する保健指導 受講者 111名
	21.7.11	東邦ガス業務用ガス機器ショールーム	情報提供、動機付け支援、積極的支援の内容と実際 保健指導に係る食事摂取基準やガイドライン 保健指導の評価 名古屋学芸大学 塚原 正美 行動変容に関する理論・保健指導を支える カウンセリング技術について 愛知県栄養士会会長 小野寺定幸 身体活動・運動に関する保健指導 愛知県栄養士会 山本 和恵 受講者 105名	
21.7.25	東邦ガス業務用ガス機器ショールーム	生活習慣改善につなげる為のアセスメント・行動計画の作成 名古屋市港保健所 加藤真由美 歯の健康に関する保健指導 (社)愛知県歯科医師会 佐藤 理之 ロールプレイ 受講者 102名		
21.8.8	東邦ガス業務用ガス機器ショールーム	食生活に関する保健指導と評価 保健情報・学習教材の選択 名古屋市立大学病院 大野 妙子 ロールプレイ 特定保健指導委員 特定保健指導委員 報告書作成 名古屋市港保健所 加藤真由美 終了申請の仕方 特定保健指導研修委員長 西原吉初子 受講者 101名		

(会員に対する一般事業)			
事業名	期 日	場 所	内 容
健康づくり提唱のつどい (本会主催)	21.10.4	東明院会館	健康科学ビデオ上映 慢性腎臓病(CKD)と生活習慣病 名古屋大学医学部 C.K.I.D地域連携システム講座 講師 神谷 英紀 アトラクション「歌と踊り」(お腹がグー・フライインの歌) 愛知県栄養士会地域活動協議会 食育キャパレン隊 食育のすすめー大切なものを失った日本人ー 服部栄養専門学校 理事・校長 服部 幸恵 受講者 285名
指導者のための健康栄養 セミナー (日本栄養士会委託事業)	21.10.31	愛鉄運厚生年金 基金会館 4階	メタボリックシンドロームの予防ー栄養と運動ー 学部長 佐藤 祐造 愛知学院大学 心身科学部 事例発表 回復リハビリテーション病棟における栄養評価方法と下痢対策ー賢者の食卓をもちいてー 看護師長 桑原 昭子 岩倉病院 がん予防:生活習慣と遺伝的感受性 所長 田島 和雄 愛知県がんセンター研究所 受講者 131名
黒田留美子式 「高齢者ソフト食」 講演会 (本会主催)	22.1.16	今池ガゼルホール	黒田留美子式「高齢者ソフト食」について 財団法人酒和リハビリテーション振興財団 酒和リハビリテーション診療研究所 受講者 173名
東邦ガム講演会 (本会主催)	22.1.16	今池ガゼルホール	運動指針の効果的な活用と今後の展開ー生活習慣の修正を中心にー あいり健康の森健康科学総合センター健康開発部 副部長 早瀬 智文
	22.1.16	今池ガゼルホール	現場で使える食事摂取基準(2010)ー改訂のポイントと応用の実際ー 滋賀県立大学 人間文化学部生活栄養学科 教授 柴田 克己 受講者 280名
健康づくり米食学術講習会 (日本栄養士会委託事業)	22.1.31	名古屋通信ビル	メタボリックシンドロームと高血圧症 教授 島本 和明 札幌医科大学内科学第二講座 メタボリックシンドロームと糖代謝異常 脂質代謝異常ーその予防と改善のための食習慣ー 教授 古家 大祐 金沢医科大学内分泌代謝内科 メタボリックシンドロームの予防と改善のための運動習慣 教授 田中喜代次 筑波大学大学院人間総合科学研究科 受講者 186名
3月総会 (本会主催)	22.3.27	名古屋通信ビル	総会議事 愛知県栄養士会議案 平成22年度事業計画(案)・予算(案) 日本栄養士連盟愛知県支部議案 平成22年度事業計画(案)・予算(案) 特別講演 「職場における良好なコミュニケーション術」 アイエス社労士事務所 所長 伊藤 悟 出席者 137名

(地域住民を対象とした事業)			
事業名	期 日	場 所	内 容
アパロシニア2009 (中日新聞主催)	21.4.9~21.4.12(4日間)	名古屋ドーム	食生活診断・栄養相談 食育推進委員及び協力会員より14名派遣 380名 あいち県民健康祭 食生活診断・栄養相談 食育推進委員及び協力会員より6名派遣 218名
愛知県健康づくり振興事業団 ヘルシーセミナー (本会主催)	21.9.19 21.9.20 22.2.6	東海学園大学	家庭でできる介護食(治療食を含む) 高血圧の食事 東海学園大学 兼平 奈奈 受講者 20名 22.2.13 家庭でできる介護食(治療食を含む) 腎臓病の食事 東海学園大学 兼平 奈奈 受講者 26名
名古屋食フェス2010 (名古屋市) 牛乳普及栄養指導 (牛乳普及協会)	22.3.20 22.3.21 22.3.22 21.6.7 21.9.15 21.9.16 21.9.27 21.10.3 21.10.21 21.10.29 21.10.31 21.11.10 21.11.12 21.11.13 21.11.16 21.11.18 21.11.19 21.12.2 21.12.9 21.12.10 21.12.21 22.1.13 22.1.21 22.1.22	名古屋中小企業 振興会館 吹上ホール 豊橋市役所 豊橋東高校 豊丘高校 豊橋東高校 東山動物園 七宝北中学校 県立宝蔵高校 モリコロパーク 前芝中学校 伊良子輝中学校 音羽中学校 東陵中学校 東陵中学校 東陵中学校 足助中学校 大山中学校 大府高校 鬼崎中学校 菊井中学校 黄金中学校	食生活診断・栄養相談 食育推進委員及び協力会員より9名派遣 相談者 510名 協力会員より2名派遣 実施数 347名 協力会員より2名派遣 実施数 149名 協力会員より2名派遣 実施数 192名 協力会員より2名派遣 実施数 149名 協力会員より2名派遣 実施数 210名 協力会員より2名派遣 実施数 108名 協力会員より2名派遣 実施数 113名 協力会員より2名派遣 実施数 284名 協力会員より2名派遣 実施数 157名 協力会員より2名派遣 実施数 141名 協力会員より2名派遣 実施数 180名 協力会員より2名派遣 実施数 155名 協力会員より2名派遣 実施数 160名 協力会員より2名派遣 実施数 158名 協力会員より2名派遣 実施数 251名 協力会員より3名派遣 実施数 394名 協力会員より3名派遣 実施数 377名 協力会員より2名派遣 実施数 394名 協力会員より2名派遣 実施数 141名 協力会員より1名派遣 実施数 75名 協力会員より3名派遣 実施数 221名 延べ44名派遣 総実施数4,358名
中部七成薬品(株) 依頼事業	21.5.23 21.5.24 21.9.23	鈴鹿市農協 オアシス21	鈴鹿農協まつり 協力会員より1名派遣 実施数 (5/23・24) 262名・230名 マイスポーツフェスティバル2009 協力会員より2名派遣 実施数 470名 実施数 11名 実施数 9名 実施数 10名 実施数 12名 延べ4名派遣 総実施数42名
名古屋市小売市場 連合会依頼事業	21.7.29 21.9.21 21.10.26 21.11.3	中公園市場 元古井公園市場 新鮮とおからからでら 牧野公園市場	協力会員より1名派遣 実施数 11名 協力会員より1名派遣 実施数 9名 協力会員より1名派遣 実施数 10名 協力会員より1名派遣 実施数 12名 延べ4名派遣 総実施数42名
愛知県赤十字血液センター 栄養相談 (愛知県赤十字血液センター主催) エニファーマーズ 朝市村「栄養相談」 (本会主催)	開始 21.10.7 ~ 終 7.22.2.27(10日間) 21.4~22.3	大名古屋ビル 献血ルーム オアシス21 銀河の広場	献血ルーム来訪者の栄養相談 協力会員より3名派遣 実施数 17名 毎月第2・4土曜日 9時から12時まで 年間 24回開催 栄養指導者 各回2名派遣 相談者 610名(内訳 男性153名 女性457名)
特定保健指導	21.7~22.3 21.11~22.3		特定保健指導指導対象者 男性 女性 225名 11名 合計 236名 内訳 積極的支援 174名(継続含む) 動機付け支援 62名 派遣講師数 合計 53名 特定保健指導指導対象者 男性 女性 117名 18名 合計 135名 内訳 積極的支援 92名(継続含む) 動機付け支援 43名 派遣講師数 合計 23名
慢性腎臓病(CKD)対策	21.4~22.3 22.3.6	SMHCバレー 1階イベントガーデン	CKD戦略研究事業 CKD対策キャンペーン事業 担当管理栄養士 35名 担当管理栄養士 4名
糖尿病食対策事業 (愛知県医師会 委託事業)	21.4.~22.3.31	愛知県医師会館	糖尿病食の献立作成を行い、その写真を愛知県医師会のホームページに掲載する。 ホームページ上に調理説明コメントを加える。
健康者研修会 (名古屋市委託事業)	21.9.16	伏見ライオンズ	介護予防と栄養改善サービスー栄養ケア・マネジメントー 植山女学園大学 教授 加藤 昌彦 ますます元気教室ー介護予防実践例ー 地域活動協議会 西瀬古初子 愛知県栄養士会 出席者 140名

(その他)			
事業名	期 日	場 所	内 容
新卒者研修会 (本会主催)	21.10.31	愛鉄運厚生年金 基金会館 4階	愛知県栄養士会活動と各職域の紹介 先輩栄養士の体験談 質問コーナー アンケート 参加者 121名

(会議)			
三役・部長会	6回		糖尿病食対策委員会(調理作成・撮影会議) 4回
三役会	24回		東海北陸地区会長会議 1回
定例理事会	12回		日本法人会会議 2回
三役・部長・委員長会	1回		日本栄養士会総会 1回(代議員10名派遣)
生涯学習委員会	7回		各職域協議会代表者会議への職域代表者派遣 7回
広報委員会	6回		全国事務担当者会議への職員派遣 1回
特定保健指導委員会	5回		会報編集会議 5回
食育推進委員会	5回		会報発行 2回(8月・2月)
糖尿病食対策委員会(メニュー企画会議)	12回		県下各保健所管内栄養士連絡会議 1回(10月17日実施)

平成22年度日本栄養士会第52回通常総会報告

広報部 小川まゆ子

6月13日(日)から2日間 東京 ベルサール九段 3階ホールにて、日本栄養士会通常総会が開催され、愛知県栄養士会からは11名が代議員として出席しました。

初日は日本栄養士会雑誌(6月号)に記載されている議案について提案があり、質疑応答が繰り返し行われました。併せて、今年は役員改選にともなう選挙も行われました。

その後、日本栄養士連盟第35回通常総会が開かれ、激しい議論が交わされました。また、下田あつこ民主党比例代表区公認予定候補から栄養士に対する熱きメッセージが送られました。

翌日の午前中は総会式典が執り行われました。その後、前日に引続き日本栄養士会総会が開かれ、昨日の議案につき採決が取られ議案については可決しました。また選挙の開票があり、新しい執行部が誕生しました。

午後からは、特別講演「これから求められるチーム医療への推進」と題しまして、医療ジャーナリスト 福原麻希氏から「チーム医療の重要性」をお話いただきました。

その後、パネルディスカッションとして「管理栄養士・栄養士による保健・医療・福祉の連携」と題して、5名のパネリストがそれぞれの職域の立場から発表があり、日本栄養士会通常総会の日程を終了しました。

フレッシュさん

学校研究教育協議会

伊藤 樹季

私は、4月から犬山市の東小学校で栄養教諭として勤務しています。犬山東小学校は、全児童数約550人の単独調理校で、緑あふれる自然豊かな学校です。

栄養教諭は学校給食の管理と食に関する指導を職務の柱としています。他教員のように学級担任はもたず、指導の対象は全校児童であり、私は今子ども達との触れ合いを大切にしています。給食時に机を並べて会食する時はもちろん、その他の時間も積極的に子ども達と接することで得られる情報はとても多く、それら子ども達の実態を把握した上で献立作成や授業作りを行うことが非常に重要だと感じています。先日の授業参観では1年生の学活活動として保護者の方々も交え、箸の使い方の授業を行いました。実践やゲームを取り入れ、楽しく体験的な授業になるように工夫した結果、子ども達からはその日の給食時に箸の使い方を意識する様子がうかがえました。食に関する指導は一度で成果を出すことは難しいかもしれないけれど、継続的に声かけや指導を行い、学級担任との連携や保護者への啓発を行うことが、実践力に繋がると改めて実感しました。

また、東小学校は各学年で栽培活動を行い、収穫した野菜を給食に利用したり、その食材を通して調理実習等の授業に生かすことが出来るととても恵まれた環境を持っています。屋外でお弁当箱に詰めた給食を食べる青空給食やランチルームで行うバイキング給食等の機会もあり、子ども達が畑で野菜を一生懸命世話する姿、青空の下で笑顔で給食を食べる姿はとても生き生きとしています。子ども達の笑顔を見る度やりがいを感じ、私自身とても嬉しく思います。

現在、学校にはアレルギー対応など個別対応が必要な子どもも増えています。参考書を片手に成分表と格闘することもしばしばあり、自らの知識不足を痛感します。一人ひとりをしっかりと把握し、除去食や代替食など、学校給食の可能な範囲内で最善を尽くしたいと思うと同時に、慎重に進めていかなければならないと深く感じています。

私が働き始めて今一番感じていることは人との繋がり大切さと周りの温かさです。子ども達との繋がり、他教員との繋がり、保護者・地域との繋がり、全て食育を進める上で何一つ欠かすことは出来ません。また、大学を卒業したばかりで何もわからず学校に1人という職種の不安はとても大きかったですが、近隣の栄養士の仲間や調理員さんに支えられて乗り越えることが出来ていると思います。

私が栄養教諭を志望した理由の第一は子どもが好きということです。大好きな子ども達に囲まれて仕事が出来るととても幸せだと思います。これからも東小学校で築きあげられてきた食育を子ども達の未来の為に伝えていくこと、そして自分自身が信頼される栄養教諭になることを目指して頑張っていきたいと思っています。

お知らせ

〈生涯学習委員会よりお知らせ〉

—基礎力アップ・知識力アップ・プロフェッショナル入門—

本年度も当委員会では、生涯学習研修会を企画・運営しております。管理栄養士養成新カリキュラムを取り入れた、生涯学習ならではの研修会を開催しています。フレッシュの方は知識不足解消に、ベテランの方は基礎力の見直しの機会とし、本物のプロフェッショナルを目指しましょう。今年度はまだ受講可能な講座もございます。募集要項はホームページか、日本栄養士会雑誌第53巻第4号2010をご覧ください。

生涯学習委員長 水野幸子

愛知県栄養士会
事務局パート募集

愛知県栄養士会事務局で、働いてみませんか？
栄養士として働いている皆さんのサポート役です。
ご希望の方は是非事務局までご連絡ください。
また、お近くでお知り合いの方が見えましたらご紹介ください。



勤務地：名古屋市中区伊勢山1丁目1-4
経 験：パソコンで事務作業のできる方
年 齢：不問
時 間：9:00～16:00（週3日程度 月に1回 土・日勤務あり）
資 格：管理栄養士
賃 金：要相談
交 通 費：規定により支給（通勤1時間以内の方）

連絡先：052-332-1113（事務局：渡邊・嶋田）

【編集後記】

今年度理事の交代があり、広報部も新メンバーとなりました。不慣れなメンバーでもありますが、広報を会員の皆様に、楽しく読んでいただけるよう工夫をしていきたいと思っています。また、ホームページをもっと活用し、情報提供や会員皆様からのご意見ご要望を取り入れて、身近な愛知県栄養士会にしていきたいと思っています。今回は、役員・理事のメンバーの集合写真を掲載させていただきました。このメンバーで盛り上げていきたいと思っています。

ご協力のほどよろしく願いいたします。

広報部委員
集団健康管理協議会
福祉協議会
地域活動協議会

小川 まゆ子
海老子 里美
吉見 幸子